

未だ通信

HP: <http://www.oyama-hotaru.com/>

No. 153-1 2017. 2. 5
小山のホタルと自然を守る会
事務局
町田市小山町 2485-30
Tel (797-1851)

東の山は赤肌に！



あんなに豊かな緑を蓄えていた東の山林は、赤土の山になってしまいました。

これで、雨水を蓄えて、少しずつ湧き水にすると言うことが出来るでしょうか。

野鳥達にとってはどうでしょうか。片所谷戸の野鳥達も昆虫達も緑豊かな東の山に守られていました。餌場も少ない、隠れ場所もない。こんな所へ野鳥達は集まるでしょうか。

観察をしましょう。

そして、対策も考えましょう。

日時：2月11日（土）9時30分～
（雨天の場合、2月18日に延期）

集合場所：3号緑地下掲示板前

1月に出来なかった**懇親会**もします。

懇親会だけの参加も歓迎です。

2月11日（土）11:00～
（雨天2月18日に延期）

野鳥観察の後、火を囲み、炭焼きをつまみながら、話合い、懇親会をしましょう。会の活動についても話しましょう。

会費：男性 1000円

女性、子ども、500円

谷戸の事等楽しく話し合いましょ。

こんな鳥達が今までカメラに収められていました。



アオゲラ



ガビチョウ



カルガモ



キジ



コゲラ



シジュウカラ



ツグミ



ヒヨドリ



フクロウ



モズ



ヤマガラ



野鳥観察

望遠鏡・双眼鏡等あると、もっと楽しめますよ。

<片所谷戸 東の山林は>



2016.11月撮影

緑豊かな紅葉の山林でした。雨水を蓄え、湧き水となり、ホタルの川を潤し、昆虫達に命を与え、野鳥達の住処となっていました。



2017年1月撮影

冬になり、木の伐採と根拔きが始められました。



2017年1月撮影

山林等と言うのは見る影もありません。たちまち赤肌の丘になりました。微か左下に緑地のための木が残してあります。

ホシザクラやヤブザクラの木は、開発地域外へ移植してもらいました。ホシザクラの大きな木やマメザクラは、大きくて開発業者では移植できない。専門家を頼めば金がかかると言う事で、専門家を頼む手だてが出来ず。開発業者に最大限の努力をしてもらい、大きな木も移植してもらった事にしました。



2017.1月撮影

ここは川の東のホシザクラヤブザクラの群生地ですが、ここ東の空き地へ移植するようおっしゃったのですが、間違えて群生地の中の空き地に移植してしまいました。ここは後で直す事にします。木が込み合っています。



2017.1.12撮影

これは今からこのマメザクラを移植するのです。なるべく茎を多く残し、根からブルトーザで掘り、運び、緑地になる所へ移植しました。

枝落としたものは、多少太いものを7本挿木をし、細かい枝は、川辺にさしておきました。1本でも根を出してくれたら嬉しいですね。